

へえ！ここがそうなんだ 瀬谷歴史かるたを歩く

実施日：2023年4月15日

コース：三ツ境駅→楽老南公園→二ツ橋公園→二ツ橋地名由来碑→瀬谷スポーツセンター(WC)
→相沢川ウォーク→西福寺→寶蔵寺→鷹見塚→瀬谷駅（解散・12:30頃）

No.	見所	由来・史跡
1	楽老南公園	「い」神奈川道の六本松・海老名の国分坂から見えたという大松、「さ」鎌取池・蛇の化身の美女に鎌を取られる池、「り」楽老峯と鎌倉台・昭和天皇が皇太子だったときに実施された陸軍特別大演習
2	楽老中公園	「は」鎌倉道を敗走する上杉禅秀・鎌倉公方と管領職の権力争い
3	二ツ橋公園	「か」千駄野・藤沢御殿の屋根葺き替え御用の萱取り場
4	二ツ橋バス停	「ゆ」駅馬車をはしる・鉄道整備がままならない時代の交通手段
5	二ツ橋地名由来碑	「え」榎伐り騒動・江戸末期の二ツ橋架替え時に勃発した事件、「て」天領代官・江川太郎左衛門・二ツ橋村が幕府直轄領だったので巡視に来ていた、「ひ」日野会所・街道会所が明治には寄合会所（役所）となった
6	瀬谷第二公園	「た」兵器工場跡＝南台・太平洋戦争末期、大日本兵器の工場があった
	瀬谷スポーツセンター (WC)	スポーツ、レクリエーション等の振興と、市民の心身の健全な発達に寄与することを目的として、昭和62（1987）にオープンした
7	相沢川ウォーク	相沢川沿いに散策することができるプロムナード。中原街道と交わるところに「榎（ナギ）の木石碑」がある 「と」徳川家康と中原街道・江戸と平塚・中原を結ぶ街道で家康は駿府との往復に使った、「ま」瀬谷の島津氏・後藤氏・家康のすすめで後藤家の養子となり瀬谷の采地を得、のちに島津に復姓した、「ん」瀬谷問屋場跡・人馬の継立を家康から任された石川氏は明治・大正までその業務に専念。島津の供養碑・石川の墓は宗川寺にある
8	西福寺	「せ」西福寺の千年椎・寺の開山は1535年。その500年も前から瀬谷の歴史を見守ってきた
9	寶蔵寺	「ほ」寶蔵寺の御朱印駕籠・格式の高さを示す将軍発給の領地朱印状
10	鷹見塚	「ら」将軍鷹狩りの物見塚・軍事演習が本来の目的だった鷹狩り
	瀬谷駅	「き」神中線の気動車・厚木・二俣川間は1926年に開業、横浜までの開通は1933年。1943年相模鉄道に合併となる

* コースは道幅や歩道が狭いので、横に広がらないようにご協力をお願いします。

〈次回案内〉 阿久和地区の瀬谷オープンガーデン・花巡り（約5km）

日時：2023年5月20日（土）相鉄線 三ツ境駅前広場 集合 9時～15分受付

スタッフ 募 集 中！

問い合わせ先：せや・ガイドの会 竹見（☎090-3900-6469）まで

ホームページ「せや・ガイドの会」で [検索]

